

平成24年度事業報告

基本方針

公益社団法人 岡山県シルバー人材センター連合会は、県内の高齢者が臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業、並びにその他の社会参加活動の機会をいつでも受けることができるようにするため、雇用失業情勢や国・県の関連施策等を踏まえ、各センターと一体となって、シルバー事業を推進するとともに、国・地方公共団体をはじめ、地域社会のシルバー事業に対する理解を一層深め、高齢者の多様な就業・社会参加の促進を図った。

また、岡山労働局からシニアワークプログラム地域事業を受託し、職業安定機関及び事業主団体等と連携して、高齢者の雇用を前提とした技能講習及び講習終了後の面接会等を一体的に実施するとともに、職場体験事業の実施等により、雇用・就業につなげることに努めた。

◎ 平成24年度 連合会会員シルバー人材センター事業実績

項目	①平成24年度	②平成23年度	③前年度比
			①/②
会員数 (人)	8,014	8,355	▲4.1%
受託件数 (件)	75,663	73,873	2.4%
契約金額 (千円)	3,232,560	3,275,032	▲1.3%
就業延人員 (人日)	718,885	733,634	▲2.0%
就業率 (%)	90.2	89.6	0.6%ポイント

I シルバー人材センター事業

1 受託調整

県内の高齢者の生きがいの充実と福祉の増進を図るとともに、活力ある地域社会づくりに寄与するため、岡山県内で広域的に展開する業務について、岡山県及び県内外の民間事業所から有償で受託し、これをセンターと共同でセンターの会員に提供するとともに、県外の民間事業所が県内の特定地域において実施する業務についてもセンターと連携して受託し、センターの会員に提供することに努めたが、これに該当する発注情報等は無かった。

2 無料の職業紹介

無料の職業紹介事務所を通じて、臨時的かつ短期的な仕事又はその他の軽易な業務に係る仕事を希望する県内の高齢者を対象に、無料の職業紹介による就業機会の提供を行うとともに、求人事業所や求職者の広域調整、県内全域の無料職業紹介事業に係る統括管理を行った。

なお、就職件数は、5センター（岡山市・玉野市・総社市・津山市・備前市SC）において、17件であった。

また、（公社）全国シルバー人材センター事業協会主催の無料職業紹介事業紹介責任者講習会への参加（本年度4名受講済）を促し、法令を遵守した適正な無料職業紹介事業に取り組んだ。

3 一般労働者派遣

一般労働者派遣事業の実施事務所と一体となって、センターの会員を対象に、一般労働者派遣による就業機会の提供を行うため、本部、実施事務所、センターの役割分担を定め、県内全域の一般労働者派遣事業に係る事業計画の策定、事業の適正実施に係る統括、行政への実績等の届出、会計の統括管理等を行ったが、厳しい経済・雇用情勢に加え、3年問題も到来し、事業運営は総じて低迷した。中でも津山市シルバー人材センターでは、8月に民間企業との契約が終了し、新規の受注が得られない状況となった。

本年度の実績は、下記4事務所において、派遣登録会員数が319人、就業実人員が145人、契約金額が43百万円となっている。

他の活動拠点のシルバー派遣事業の導入については、適正就業の徹底もあり、徐々にその気運が上昇し、平成25年4月には、真庭市シルバー人材センター内に真庭市事務所を開設した。

なお、連合会及び実施事務所の派遣元責任者については、(公社)全国シルバー人材センター事業協会主催の派遣元責任者講習会への参加を促し(本年度3名受講済)、法令を遵守した適正な一般労働者派遣事業に取り組んだ。

(実施事務所) 岡山市、浅口市、倉敷市、津山市の4シルバー人材センター

4 調査研究

県内全域のシルバー事業を発展・拡充するため、高齢化の状況、高齢者を取り巻く雇用失業情勢及び地域社会のニーズなどを分析しながら、広域的な仕事の需給調整や事業の共同化など、県内のシルバー事業の質の向上と効率的な運営を図るための特定のテーマに関する調査研究や、一年度間の本事業の実績の集計等を行った。

シルバー事業の実績及び調査結果については、事務所での閲覧等により公開を行った。

5 普及啓発

県内全域で効果的かつ効率的な普及啓発活動を推進するため、普及啓発に係る指導・助言、情報提供を行うとともに、県民、官公庁、事業所への普及啓発、高齢者自身に対する意識啓発を行った。

シルバー事業の理解と高齢者の就業機会の拡大を図るため、効果的な普及啓発活動を推進してきたが、特に10月は、普及啓発促進月間であることから、集中的に普及啓発活動に取り組んだ。

(1) 普及啓発促進月間(10月)の設定

「シルバーの日」を中心に、倉敷市で開催された「いきいきふれあいフェスティバル」、岡山市で開催された「ふれあいまつり」、総社市で開催された「地食べ祭 in そうじゃ」等の会場において、関係シルバー人材センターと連携し、チラシ等の配布による普及・啓発活動を実施した。

(2) 年間を通じた普及啓発活動の実施

ア 会報「連合シルバーおかやま」を2回(24年7月:1,600部、25年1月:1,600部)発行し、関係方面に配布した。

イ 普及啓発用事業全般のPRパンフレット11,000部を作成し、各活動拠点等へ配布した。

ウ シルバー人材センター事業の普及啓発を行うため、新聞広告を掲載した。

エ 普及啓発用パネルを各活動拠点に貸し出し、イベント会場で連合会及び活動拠点のPRを行った。

オ 岡山市で開催された「有料老人ホーム・高齢者住宅フェア」の会場において、チラシの配布による普及・啓発活動を実施した。

6 安全・適正就業の推進

県内全域で安全・適正就業対策を効果的かつ着実に実施するため、安全・適正就業推進計画等の策定、安全・適正就業の推進に係る指導・助言・研修、情報提供を行うとともに、センターの会員の安全意識の高揚と啓発活動を行った。

特に、適正就業に関しては、法令厳守の徹底を図り、「適正な受託と就業のための自主点検表」の活用により、雇用と受け取られかねない就業については、一般労働者派遣事業への移行や無料職業紹介事業による是正を進めた。

また、安全・適正就業は、シルバー事業の根幹であることから、連合会未加入センターについても安全・適正就業に係る助言・支援を行った。

(1) 安全・適正就業委員会委員、推進員合同会議を開催（7月、11月、2月）

(2) 安全・適正就業パトロールの実施

安全・適正就業強化月間の7月を重点とし、21拠点（延59拠点）を訪問し、安全・適正就業管理体制の指導を行うとともに、就業現場を巡回し、会員の安全・適正就業への意識の高揚を図った。

(3) 安全・適正就業推進大会を開催

※ 開催日：11月26日 場所：ピュアリティまきび

- ・内容：連合会安全・適正就業推進員による全国指導員会議の概要報告
各センターの適正就業への取り組みについて意見交換
安全・適正就業標語入選者表彰
講演会の開催
「安全の誓い」唱和

(4) 安全・適正就業講演会の開催

※ 開催日：7月2日 場所：ピュアリティまきび

- ・テーマ「統合医学による高齢者の健康管理」

講師 川崎医療短期大学名誉教授 西村 明久 氏

※ 開催日：11月26日 場所：ピュアリティまきび

- ・テーマ①「適正就業の取り組みについて」

講師 (社) 南部広域シルバー人材センター伯耆支所長 上田 香 氏

- ・テーマ②「高齢者の交通事故防止について」

講師 岡山県警察本部交通企画課 課長補佐 坪井 靖幸 氏

※ 開催日：2月22日 場所：ピュアリティまきび

- ・テーマ「確認しよう安全就業」

講師 中央労働災害防止協会 近畿安全衛生サービスセンター

安全管理士 河合 照次 氏

(5) 連合会未加入センターに対する、安全・適正就業に係る助言・支援及び入会勧奨の実施

※ 訪問日：3月22日～27日

訪問センター等 新庄村・鏡野町・勝央町・奈義町・西粟倉村・吉備中央町

7 就業分野の開拓・拡大

県内全域で高齢者が自らの能力や希望に応じた就業機会を享受できるよう、就業機会開拓・拡大推進のあり方を調査・研究し、就業分野の開拓・拡大に係る指導・助言、情報提供を行った。

なお、県内における広域的な仕事の需給調整及び就業開拓等を行うこととしているが、これに該当する発注情報は確保できなかった。

(実施事項)

- (1) チラシ101,000部を作成し、各活動拠点へ配布した。
- (2) 広く県民からの受注を図るため、新聞広告を掲載した。
- (3) 就業機会創出セミナーを開催した。
平成25年1月24日(木) ピュアリティまきび
講演会 テーマ「就業開拓における心得」
講師：安藤経営戦略事務所代表 安藤 覺氏(参加者49名)

8 その他事業を発展・拡充するための指導・助言、情報提供等

地域社会のニーズや制度改正等に的確かつ円滑に対応することができるよう、専門的又は実践的な指導・助言、情報提供を行うとともに、知識・企画力の向上を図るための委員会及び研修等を開催した。

(実施事項)

- (1) 活動拠点の事業概要(8月)及び事業運営状況調べ(9月)を作成、配付した。
- (2) 全シ協の委託を受けた連合本部事務局長による個別指導を実施した。
 - ・対象拠点：(公社)瀬戸内市シルバー人材センター(8月30日)
 - (公社)赤磐市シルバー人材センター(9月19日)
 - (公社)真庭市シルバー人材センター(9月20日)
 - (公社)美作市シルバー人材センター(12月13日)
 - (財)岡山市シルバー人材センター(12月19日)
 - (社)里庄町シルバー人材センター(12月21日)
- (3) 連合本部事務局長による役員異動等に伴う個別指導を実施した。
 - ・実施日：8月8日
 - ・対象拠点：(公社)井原市シルバー人材センター
- (4) 岡山県が実施した活動拠点に対する特例民法法人立入検査に立会した。
 - ・実施日：1月30日～2月15日
 - ・対象拠点：(財)岡山市シルバー人材センター
 - (社)早島町シルバー人材センター
 - (社)里庄町シルバー人材センター
- (5) 岡山労働局が実施した委託事業に係る実地検査を受けるとともに、センターに対するシルバー事業補助金に係る経理事務指導に立会した。

なお、(財)岡山市シルバー人材センターと(公社)倉敷市シルバー人材センターについては、一般労働者派遣事業の実施状況について労働局需給調整事業室による指導があった。

(委託事業実地検査)

 - ・実施日：5月25日、11月30日
 - ・対象機関：(公社)岡山県シルバー人材センター連合会

(経理事務指導)

 - ・実施日：12月3日～12月21日
 - ・対象拠点：(公社)玉野市シルバー人材センター
 - (公社)美作市シルバー人材センター
 - (公社)新見市シルバー人材センター
 - (財)岡山市シルバー人材センター
 - (公社)倉敷市シルバー人材センター
 - (社)里庄町シルバー人材センター

- (6) 連合会中期計画策定のため、調査・検討委員会を開催し、「県シルバー事業中期活動計画(案)」を作成した後、平成25年3月25日に開催した理事会において承認を得た。

(調査・検討委員会開催状況)

第1回：平成24年9月28日 第2回：平成24年11月22日

第3回：平成25年1月28日 第4回：平成25年2月27日

(委員選任拠点等)

赤磐市・瀬戸内市、笠岡市・里庄町、岡山市・玉野市、真庭市・美作市の8センター及び連合会本部。

なお、委員選任拠点以外の拠点センターも、オブザーバーとして随意参加した。

9 企画提案方式による事業

地域社会の特性(地方公共団体の地域活性化、福祉プラン)に対応し、「教育、子育て、介護、環境、第1次産業、観光」の重点分野について、地方公共団体と連携・共同した企画提案方式による事業に積極的に取り組み、以下の活動拠点において14企画の事業を実施した。

(新規提案) 倉敷市、総社市、津山市、笠岡市、井原市、赤磐市、浅口市 の7センター

(継続事業) 和気町、新見市、真庭市 の3センター

(特例措置) 玉野市 の1センター

II シニアワークプログラム地域事業

働く意欲のある高齢者の雇用・就業を促進することを目的として、就職を希望する55歳以上の高齢者を支援する「シニアワークプログラム地域事業(S P事業)」を岡山労働局から企画競争により受託し、ハローワーク、事業主団体、活動拠点等との連携・参画・協力のもと雇用を前提とした技能講習、職場体験、面接会等を実施した。

(1) 高齢者活用啓発事業の推進

ア 業種別事業主団体に対する高齢者雇用の啓発

事業主団体等を訪問し、S P事業の趣旨・事業内容を説明し、事業への参加・高齢者雇用の協力を求めた。

イ 事業主団体傘下の個別事業主への訪問等による啓発

個別事業主を訪問し、S P事業の趣旨・事業内容を説明し、事業への参加・高齢者雇用の協力を求めた。

ウ 啓発資料の作成、配布、広報誌等への掲載

啓発用パンフレット(14,000部)、ポスター(150枚)を行政機関・センター・事主団体等へ配布するとともに、新聞広告等によりS P事業の周知を図った。

エ 高齢者雇用に係る会議等での啓発

西大寺地域において、公共職業安定所が開催した退職準備セミナーの場で、高齢者雇用・就業の必要性及びS P事業について説明し協力を求めた。

(2) 総合的雇用・就業情報提供事業の実施

求人・求職者に対して技能講習、職場体験の案内、受講者募集及び面接会等の周知や、面接会では、個別事業主を訪問し求人開拓を実施した。また、ハローワークと連携し、求人・求職情報を提供するとともに、個別相談を実施した。

(3) 技能講習事業の実施

事業主団体の参画・協力を得て55歳以上の高齢者を対象に、技能講習(重点対象講習・通常講習)を次のとおり実施した。

【 技能講習実績一覧表 】

総括表

区 分		講習回数	講習時間数	受講者数
技能講習	計 画	34回	1,975時間	825人
	実施状況	34回	1,975時間	821人
うち 重点対象講習	計 画	21回	1,453時間	500人
	実施状況	21回	1,453時間	440人

◎ 技能講習実施状況

講習名	実施地域名	実施回数	講習日数	受講者数	修了者数
訪問介護員2級養成	岡山市、倉敷市 井原市	7回	各22日	146人	143人
ヘルパー2級取得者 復習コース	岡山市、倉敷市	2回	各8日	16人	14人
ガイドヘルパー養成	岡山市、倉敷市	2回	各4日 (倉敷は5日)	38人	38人
福祉有償運送運 転者・ガイドヘルパー 養成	岡山市、倉敷市	2回	各4日	49人	49人
パソコンインストラ クター養成	岡山市、倉敷市	2回	各9日	40人	36人
マンション管理員 業務	岡山市、倉敷市	2回	各10日	58人	56人
ツアーコンダクター (添乗員) 養成	岡山市	1回	7日	24人	22人
フォークリフト運 転・玉掛け技能	岡山市	1回	7日	20人	20人
セキュリティー スタッフ養成	岡山市	1回	10日	22人	19人
ベビーシッター養成	岡山市	1回	7日	27人	25人
樹木剪定	岡山市、倉敷市 津山市、井原市 真庭市、新見市 総社市、瀬戸内市 美作市	10回	各8日	309人	304人
家事援助	岡山市、備前市	2回	8日	44人	44人
一般家庭 メンテナンス	岡山市	1回	7日	28人	25人
合 計		34回		821人	795人

- (4) 職場体験事業の実施
高年齢者の多様な雇用・就業ニーズに対応するため、地域の事業主団体等を活用した職場体験を、主に介護関連施設で実施した。
- (5) 職業紹介事業の実施
岡山労働局及びハローワークの協力・連携のもと、技能講習・職場体験を修了した高年齢者を対象とした面接会を開催した。
- (6) フォローアップの実施
上記(1)から(5)までの事業により就職に至らなかった者に対して、ハローワークの協力・連携のもと、職業相談、その他就職に資する各種継続的な支援を実施した。

Ⅲ 諸会議・研修会の開催

- 1 シルバー人材センター事務局長会議
 - ・第1回：平成24年6月8日
定時総会提出議案、平成24年度第1回都道府県連合事務局長会議の伝達等を行った。
 - ・第2回：平成24年11月22日
平成24年度第2回都道府県連合事務局長会議の伝達等を行った。
 - ・第3回：平成25年1月28日
平成24年度第3回都道府県連合事務局長会議の伝達等を行った。
 - ・第4回：平成25年3月21日
理事会提出議案、企画提案事業、シニアワークプログラム地域事業の説明を行った。
- 2 新規採用等職員研修会
平成24年4月27日：事務局長以下連合会職員が、拠点の新規採用等職員を対象にシルバー人材センターの理念やシルバー人材センター事業の概要等また安全・適正就業に関する規程等についての研修を行った。(参加者7名)
- 3 福祉・家事援助担当者研修会
 - ・第1回：平成24年10月19日
「シルバー人材センターと地域包括支援センターとの連携を考える」の講演会及び参加者による意見交換会を行った。(参加者44名)
 - ・第2回：平成25年2月12日
「信頼される家事援助のプロとして」の講演会及び参加者による意見交換会を行った。(参加者59名)
- 4 業務担当研修会
平成24年11月7日：16センターの業務担当者が、適正就業のあり方や会員の確保等の諸問題についての情報交換・意見交換等を行った。(参加者23名)
- 5 会計経理担当者研修会
平成25年1月18日：経理担当職員を対象に、衣目公認会計士事務所の衣目成雄氏を講師に招き、移行後の定期提出書類の作成について、実際の数字を基にした演習形式の研修を行った。(参加者30名)

IV 法人管理事業

1 会員の状況

- ・正会員 21団体（異動なし）
- ・賛助会員 21市町（異動なし）
- ・未加入 6団体

2 理事会、定時総会の開催

- (1) 理事会 4回 (6月6日、6月22日、11月5日、3月25日)
- (2) 定時総会 1回 (6月22日)
- (3) 公益法人の運営・定期提出書類に係る研修会等への参加
(8月28日、9月24日)

以 上

平成24年度 シルバー派遣事業実績

公益社団法人 岡山県シルバー人材センター連合会

	岡山市事務所	浅口市事務所	倉敷市事務所	津山市事務所	計
事業実績					
登録会員(人)	192	67	43	17	319
派遣会員(人)	79	16	42	8	145
契約件数(件)	19	5	13	0	37
契約先 (契約件数の内訳)	岡山市 13件 民間 6件	国 1件 浅口市 1件 民間 3件	民間 13件	派遣実績は23年度 契約分のみ	/
契約金額(円)	14,588,906	5,666,117	21,007,908	2,185,440	43,448,371
収支実績					
収益額(円)	14,625,943	5,700,042	21,053,730	2,218,999	43,598,714
派遣事業収益	14,588,906	5,666,117	21,007,908	2,185,440	43,448,371
A 賃金相当額	12,438,378	4,733,724	17,484,800	1,821,200	36,478,102
B 手数料	1,455,819	662,578	2,522,732	260,172	4,901,301
C 消費税	694,709	269,815	1,000,376	104,068	2,068,968
雑収益	37,037	33,925	45,822	33,559	150,343
費用(円)	14,625,943	5,700,042	21,053,730	2,218,999	43,598,714
支払会員賃金	12,438,378	4,733,724	17,484,800	1,821,200	36,478,102
支払会員交通費	16,520	0	0	0	16,520
支払会員法定福利費	11,955	14,438	53,329	5,555	85,277
旅費交通費	0	0	0	0	0
通信運搬費	0	0	0	0	0
消耗品費	15,600	0	0	0	15,600
賃借料	252,000	108,600	160,800	108,600	630,000
租税公課	694,709	269,815	1,000,376	104,068	2,068,968
支払負担金	0	0	0	0	0
活動拠点委託費	1,183,481	571,995	2,354,425	177,056	4,286,957
支払手数料	13,300	1,470	0	2,520	17,290

附属明細書

平成24年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

以 上